



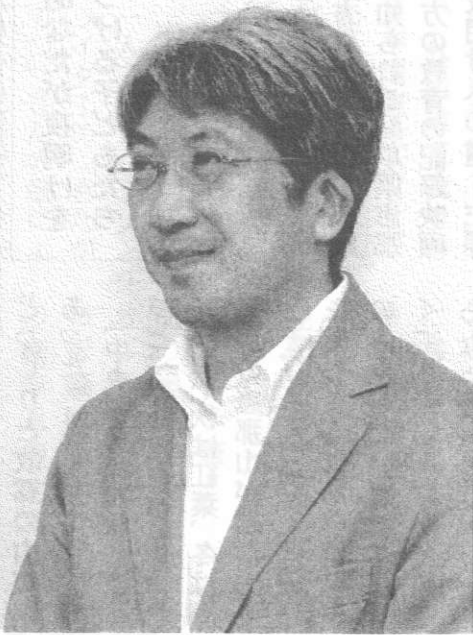
＜発行＞
 南部合唱団
 連絡先 〒214-0022
 川崎市多摩区堰
 1-22-1-416
 TEL: 044-833-6220

昨年、長崎・日なた祭典では『原爆をゆるすまじ』、そして今年の演奏会では『日本国憲法前文』の編曲をお願いたしました。作曲家の高橋さん。発声で沢山お世話になっている鶴岡さんからのご紹介です。今回の音楽会では締めめの二曲となります。編曲への思いを綴っていただきました。(機関紙部)

政府の行為によって再び戦争の

惨禍が起こることのないように……

作曲家 高橋喜治



3・11の大災害以後、世界は一変してしまいました。

東北を襲った津波被害も甚大でしたが、その上さらに福島第一原発事故により漏れた放射性核生成物は食物連鎖に侵入し濃縮を重ねていることでしょうか。また気まぐれな風によって、また潮流によって、

千葉祭典に向けて

ホップ・ステップ・ジャンプ!

芸術局長 加山 明美

9月11日(日)南部地域の合唱発表会が行われました。南部合唱団も無事に推薦され、東京の合唱発表会に進むことができました。

この日の発表曲は音楽会の演奏曲でもある「ぼくが小鳥に」「ふるさとの山影」の2曲です。「ぼくが小鳥に」のどこにでも運ばれていることでしょうか。どのみち、政府はまるで無策でしたので、私たちは内部被曝を余儀なくされてしまったのです。食べて飲んで息をする限りその危険性から遁れることは、もうできません。

小鳥は特攻隊である事から平和を思い歌い上げました。また、「ふるさとの山影」は、震災から6ヶ月目にあたる11日という偶然もあつて、天災、人災前の東北の美しい風景を歌い上げました。

いよいよ、10月2日(日)が東京の合唱発表

とか光の道筋をつけたいものです。それ以前に放射能の心配のない安全な場所に逃げればよいのですが、安全な場所はどこでしょうか? 少なくともこの日本には完全に安全と云いきれる場所などもはやないのではないのでしょうか。

それでも、子供や若い人たちの将来になん

私は以前、広島で被

(二面へ続く)



会です。曲は、原発反対の声が世界中で高まる中、私達が人間らしく生きるために憲法をもっと輝かせる時という決意をこめて、きたがわてつさんの「日本国憲法前文」を高橋喜治先生の新しい編曲で演奏します。今年は今国への推薦枠がかなり厳しいと聞いてはいますが、何としても全国の仲間にもこの曲を聴いてもらいたいと思っています。